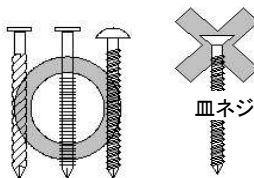


⚠ 使用上のご注意

- 皿ネジは吊具の性能を低下させる恐れがありますので使用しないでください。
(ブラケット吊具の取付け固定は、スクリーナ釘、リング釘、タッピンネジ等を使用してください。)*「図-1」
(軒先の構造、材質を確認してネジを選定してください。)
- ブラケット吊具取付け用の釘・ネジは3カ所(固定式)または4カ所(自在式)全てを必ず固定してください。
- 接着剤の付着、塗装、防腐剤の塗布等は、ブラケット支持具を劣化させる恐れがありますので、行わないでください。
- 有機溶剤(ベンゼン・トルエン・アセトン等)が付着する可能性のある場所では、使用しないでください。

【図1】



1 製品説明

■ 本製品は、ブラケット吊具取り付け後、のきといにワンタッチで施工できます。

	形状	勾配	出寸法	品番
固定式		3xφ4.2	0寸	LV01
自在式		(例:0寸)	0寸	LV10
		(例:4寸)	4寸	LV11
		(例:5寸)	5寸	LV12

2 ブラケット吊具の取り付け

(固定式/自在式 共通)

■ 詳細は、弊社『エスロン住宅用総合施工・技術ガイド』をご参照ください。

積雪量に応じた取り付けピッチ

積雪量	30cm以下 (一般地)	~50cm以下 (中雪地)	~100cm以下 (多雪地)
取付けピッチ	1000mm	600mm	450mm

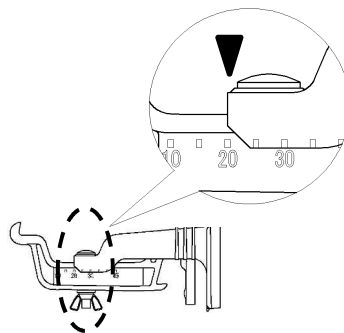
風圧力に応じた取り付けピッチ

地域	建物高さ	
	9m未満	9~13m未満
一般地域 (Vo=30~38m/s)	3階以下	4階以下
強風場所	1000mm以下	
強風地域 (Vo=40~46m/s)	600mm以下	

3 出寸法の調整

(自在式のみ)

■ 側面の出寸法表示を参考に、調整してご使用ください



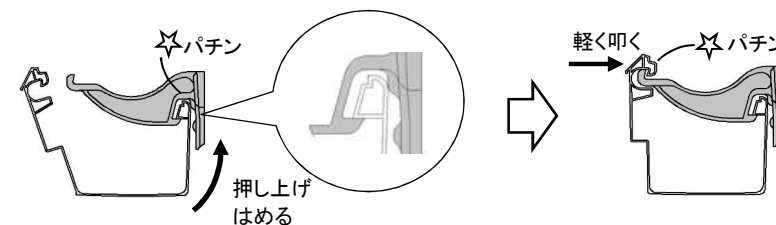
- ・ 自在式の蝶ネジの締め付けに、工具は使用しないでください。(破損の恐れがあります。)
- ・ 取り付け出寸法がそろっていること確認してください。

4 のきといの取り付け

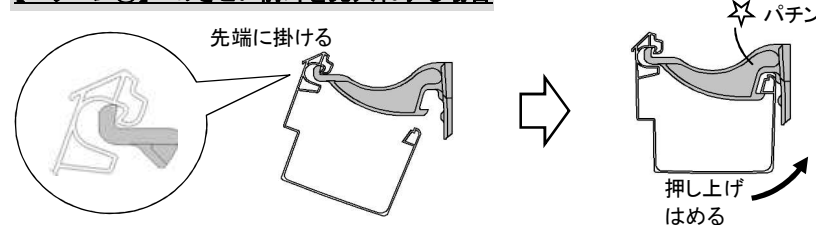
(固定式/自在式 共通)

■ ブラケット吊具への取り付けは、のきとい前耳側・後耳側どちらが先でも施工ができます。

【パターン①】 のきとい前耳を後入れする場合



【パターン②】 のきとい前耳を先入れする場合



- ・ 全てのブラケット吊具が、のきといの前耳および後耳にはまっていることを確認してください。